

彩の歳時記

平成三十年 七月

髪かみに挿させば かくやくと射いる 夏なつの日ひや 王者おうじやの花はなの こがねひぐるま

与謝野晶子

「こがねひぐるま」は(創作言葉)ですが、夫の与謝野鉄幹や北原白秋からも自分の詩歌に引用し、定着。原産は北アメリカで紀元前から、インディアンが食糧として栽培。16世紀にスペインに渡った後、フランス、ロシア・日本に渡来。

1987年、安田火災海上保険が約53億円(一枚の絵の最高取引額)で話題になったゴッホの名画「ひまわり」や1970年公開のM・マストロヤンニとS・ローレン主演の伊・仏・ソ連の合作映画「ひまわり」は、ヘンリー・マンシーニの主題曲が世界中で大ヒットするなど芸術の題材としても有名。「大暑・小暑」も含む七月、八月七日の立秋までは暑さの盛り。夏祭・花火と活気溢れる季節、向日葵のような笑顔で乗切りたいものです。



七月の暦 文月ふづき 短冊に歌や文字を書き、筆の上達を祈った七夕に由来。

一日 山開き 昔は、名山は信仰の対象であったところから普段は登山が禁じられていたので夏の一定期間、解禁されたのが始まり。

二日 半夏生はんげじょう【雑節】半夏「烏柄杓」が生える頃。農事で田植えを終える目安の日。

関西では蛸を、讃岐では鯉鮓を食べる習慣があり、全国的に拡がりつつある。

六く八日 朝顔市 「恐れ入谷の鬼子母神 びっくり下谷の広徳寺」の地口で知られる鬼子母神(子育て・安産の神様)「真源寺」が有名。夏の風物詩として国内外問わず、多くの観光客で賑わう。

九く十日 ほうずき市 浅草寺四万六千日。この日にお参りすると四万六千日分の御利益があると。

七日 七夕の節句 中国伝来の「牽牛けんぎゅうと織女しよくじよの年に一度の逢瀬の話」に日本の仏教上の行事

「孟蘭盆(うらぼんえ)」の夜に戻って来る祖先の霊に着せる衣服を織る棚機女(たなばたつめ)の説話が合わされ定着。万葉集には130首以上収録。恋物語が多く、大切な宮廷行事。旧暦七月の行事なので、仙台など旧暦・月遅れで祝う地方も多い。

ゆかたの日 1981年に制定。七夕の日、女子は色の附いた糸を結び七本の

針と瓜を供え裁縫の上達・衣類に感謝したという中国の故事に因む。

小暑 梅雨明けも近く本格的な夏の暑さと、集中豪雨の発生する時期でもある。



十六日 海の日 昭和十六年来の「海の記念日」が平成八年から国民の祝日に。

二十日 土用丑の日 土用「立夏・立秋・立冬・立春」直前の約100日間の丑の日。

「石麻呂に吾れもの申す夏瘦せに よしといふものぞ うなぎとり召せ」 大伴家持【万葉集】

二十三日 大暑 大暑から立秋までの期間が一年で一番暑い時期と言われている。

二十八日 隅田川花火大会 八代將軍徳川吉宗が打ち上げた「两国川開きの花火」

を起源とする日本最古の花火大会。国内最大級20000発の花火の競演に100万人近い人出があり「TV中継。コンクールも行われる。」



七月の歌

ひまわり娘 1974年 伊藤咲子【1958〜】

1973年「スター誕生」での優勝を経て、審査員の阿久悠【1937〜2007】の詞 イスラエル人のシュキ・レヴィの曲で発売。「日本レコード大賞・新人賞」候補になるも、外国人による作曲の為ノミネートされなかった。1995年に「ニッセイ 保険・陣内孝則出演」のCMソングに。2000年代以降、『めざましテレビ』のコーナーBGM。ソフトゲーム内の主題歌、2012年にひまわり保険(ベッキー)などに採用される人気の楽曲。

誰のために咲いたの
それは、あなたのためよ
白い夏の日ざしをあびて
こんなひらいたの
恋の夢を求めて回る
ひまわりの花
そしていつもみつめてくれる
あなた太陽みたい
以下 略